

資料No.「業務1-7」

自治体業務アプリケーションユニット標準仕様
【インターフェース仕様】

V3.8



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目次

本書の位置づけ	1
インタフェース仕様	2

本書の位置づけ

本書「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【インタフェース仕様】」は、業務ユニット間で連携するデータ項目と入出力を表したものである。同標準仕様「機能情報関連図(DFD)」(業務1-6)の階層1と対応している。

各業務ユニットは、本インタフェース仕様で規定されている他の業務ユニットとのデータ項目の連携を実現することが必要である。

<<準拠ルール>>

： 各業務ユニットは、利用側業務ユニットに対し、本インタフェース仕様で規定されているデータ項目(オンライン連携、バッチ連携問わず)を提供できること。
(必須) [1.7]

※「30 住登外管理ユニット」については、住登外管理ユニット内で住登外者の世帯を管理する仕様と管理しない仕様のいずれかを選択可能としている。

※「51 庶務事務ユニット」、および「52 人事給与ユニット」については、一括調達と個別調達のいずれかを選択可能としている。